大学院都市持続再生学コース　東大まちづくり大学院　シラバス

講義名	水害対策まちづくり
担当教員名	木内望
単位数(コマ数)	１単位（８コマ）
講義曜日・時限	木曜日６・７限
講義目的	気候変動の結果として都市における水害リスクの増大が世界的に懸念されている。この講義では、今後の都市計画のあり方を考えるための題材として、水害リスクをとりあげ、まちづくり手法による対策の課題と可能性について論じる。
成績評価方法	講義への参加およびレポートによって評価する。

No.	講義日程	講義時限	講義者	講義形式	講義タイトル
1	6月27日	6限	木内 望	フルオンライン	水害リスクとまちづくりに関わる基本事項について
2	6月27日	7限	瀧 健太郎	フルオンライン	滋賀県の流域治水条例における取り組みなど
3	7月4日	6限	田村 和夫	フルオンライン	建築・敷地レベルでの対策の可能性と課題
4	7月4日	7限	木内 望	フルオンライン	土地利用・建築系の規制誘導制度における水害リスクへの対応
5	7月11日	6限	木内 望	ハイブリッド	水害対策まちづくりへのハザードマップの活用の可能性と課題
6	7月11日	7限	堀江 隆一	ハイブリッド	不動産ESG投資と気候変動適応・レジリエンス
7	7月18日	6限	Edward Barsley	フルオンライン	水害対策まちづくりに関する海外の仕組み、先進事例の紹介
8	7月18日	7限	木内 望	フルオンライン	水害対策に関するさまざまな事例・試み・提案など
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					